

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公開番号】特開2008-181503(P2008-181503A)

【公開日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【年通号数】公開・登録公報2008-031

【出願番号】特願2007-334992(P2007-334992)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 240 C

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月29日(2009.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

文書ファイルから生成される帳票ファイルを管理する情報処理装置であって、

所定のディレクトリに登録された文書ファイルを検知する検知手段と、

前記検知手段で検知された文書ファイルに対応するアプリケーションを用いた当該文書ファイルに対する描画処理によって作成される描画データを取得する描画データ取得手段と、

前記描画データ取得手段で取得された描画データから、表示装置に表示するために用いるイメージとテキスト検索のために用いる検索用マップデータとを含む第1の形式の帳票ファイルを作成する第1の帳票ファイル作成手段と、

検索要求を受け付ける検索要求受付手段と、

前記検索要求受付手段で受け付けた検索要求に従って、前記第1の形式の帳票ファイルに含まれる前記検索用マップデータに対してテキスト検索処理を行う検索手段とを有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

入力された印刷データから第2の形式の帳票ファイルを作成する第2の帳票ファイル作成手段と、

前記第1の形式の帳票ファイルと前記第2の形式の帳票ファイルとを対応付けて管理する管理手段と

を更に有することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記検索手段は、前記検索要求受付手段で受け付けた検索要求に従って、前記管理手段で管理される前記第1の形式の帳票ファイル及び前記第2の形式の帳票ファイルに対してテキスト検索処理を行うことを特徴とする請求項2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記検索用マップデータは、前記描画データに含まれるテキスト出力命令レコードを用いて作成されるものであることを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記検索用マップデータは、前記文書ファイルに含まれる文字列に係る文字列情報を具

備していることを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記文字列情報として、前記文字列の座標に係る情報、前記文字列のピッチに係る情報、及び、前記文字列を示す情報を含むことを特徴とする請求項5に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記文字列の座標に係る情報として、前記文書ファイルに含まれる文字列の座標に係る情報が具備されており、

前記検索手段は、当該文書ファイルに含まれる文字列の座標に係る情報に基づいて同一行に含まれる前記文字列を統合化して、前記テキスト検索処理を行うことを特徴とする請求項6に記載の情報処理装置。

【請求項8】

文書ファイルから生成される帳票ファイルを管理する情報処理装置の制御方法であって、

所定のディレクトリに登録された文書ファイルを検知する検知ステップと、

前記検知ステップで検知された文書ファイルに対応するアプリケーションを用いた当該文書ファイルに対する描画処理によって作成される描画データを取得する描画データ取得ステップと、

前記描画データ取得ステップで取得された描画データから、表示装置に表示するために用いるイメージとテキスト検索のために用いる検索用マップデータとを含む第1の形式の帳票ファイルを作成する第1の帳票ファイル作成ステップと、

検索要求を受け付ける検索要求受付ステップと、

前記検索要求受付ステップで受け付けた検索要求に従って、前記第1の形式の帳票ファイルに含まれる前記検索用マップデータに対してテキスト検索処理を行う検索ステップとを有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項9】

文書ファイルから生成される帳票ファイルを管理する情報処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

所定のディレクトリに登録された文書ファイルを検知する検知ステップと、

前記検知ステップで検知された文書ファイルに対応するアプリケーションを用いた当該文書ファイルに対する描画処理によって作成される描画データを取得する描画データ取得ステップと、

前記描画データ取得ステップで取得された描画データから、表示装置に表示するために用いるイメージとテキスト検索のために用いる検索用マップデータとを含む第1の形式の帳票ファイルを作成する第1の帳票ファイル作成ステップと、

検索要求を受け付ける検索要求受付ステップと、

前記検索要求受付ステップで受け付けた検索要求に従って、前記第1の形式の帳票ファイルに含まれる前記検索用マップデータに対してテキスト検索処理を行う検索ステップとをコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項10】

請求項9に記載のプログラムを記憶したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の情報処理装置は、文書ファイルから生成される帳票ファイルを管理する情報処理装置であって、所定のディレクトリに登録された文書ファイルを検知する検知手段と、前記検知手段で検知された文書ファイルに対応するアプリケーションを用いた当該文書フ

ファイルに対する描画処理によって作成される描画データを取得する描画データ取得手段と、前記描画データ取得手段で取得された描画データから、表示装置に表示するために用いるイメージとテキスト検索のために用いる検索用マップデータとを含む第1の形式の帳票ファイルを作成する第1の帳票ファイル作成手段と、検索要求を受け付ける検索要求受付手段と、前記検索要求受付手段で受け付けた検索要求に従って、前記第1の形式の帳票ファイルに含まれる前記検索用マップデータに対してテキスト検索処理を行う検索手段とを有する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明の情報処理装置の制御方法は、文書ファイルから生成される帳票ファイルを管理する情報処理装置の制御方法であって、所定のディレクトリに登録された文書ファイルを検知する検知ステップと、前記検知ステップで検知された文書ファイルに対応するアプリケーションを用いた当該文書ファイルに対する描画処理によって作成される描画データを取得する描画データ取得ステップと、前記描画データ取得ステップで取得された描画データから、表示装置に表示するために用いるイメージとテキスト検索のために用いる検索用マップデータとを含む第1の形式の帳票ファイルを作成する第1の帳票ファイル作成ステップと、検索要求を受け付ける検索要求受付ステップと、前記検索要求受付ステップで受け付けた検索要求に従って、前記第1の形式の帳票ファイルに含まれる前記検索用マップデータに対してテキスト検索処理を行う検索ステップとを有する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明のプログラムは、文書ファイルから生成される帳票ファイルを管理する情報処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、所定のディレクトリに登録された文書ファイルを検知する検知ステップと、前記検知ステップで検知された文書ファイルに対応するアプリケーションを用いた当該文書ファイルに対する描画処理によって作成される描画データを取得する描画データ取得ステップと、前記描画データ取得ステップで取得された描画データから、表示装置に表示するために用いるイメージとテキスト検索のために用いる検索用マップデータとを含む第1の形式の帳票ファイルを作成する第1の帳票ファイル作成ステップと、検索要求を受け付ける検索要求受付ステップと、前記検索要求受付ステップで受け付けた検索要求に従って、前記第1の形式の帳票ファイルに含まれる前記検索用マップデータに対してテキスト検索処理を行う検索ステップとをコンピュータに実行させるためのものである。